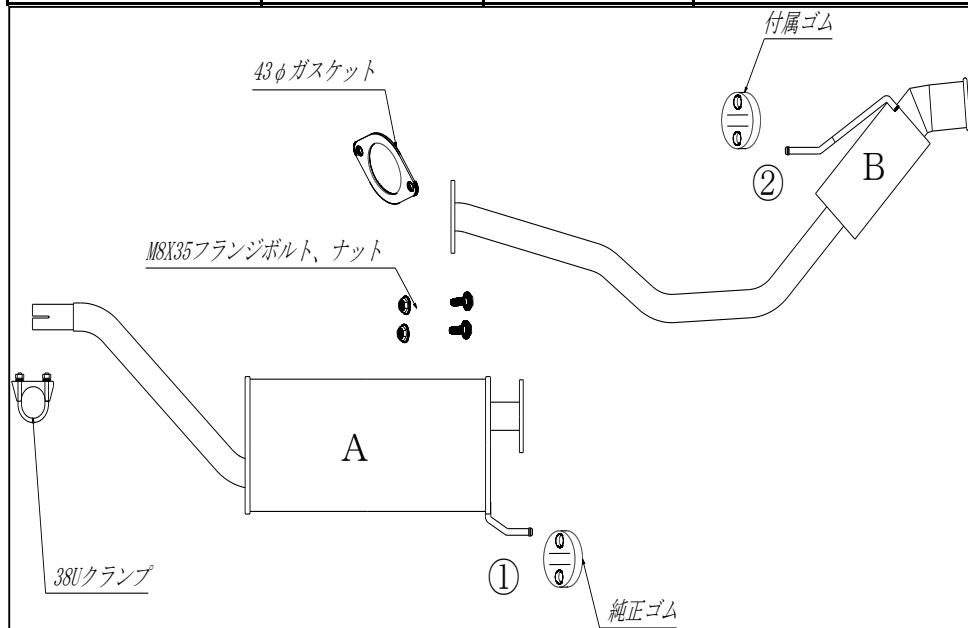


# SPECIAL

## 新規制対応

製品名	製品番号	車名	車両型式	区分	年式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト																				
SPECIAL	SP3007-N	ホンダ N-VAN NA 4WD	5BD-JJ2	MT	2021/2～	S07B	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体(A)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>本体(B)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>本取扱説明書</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>純正戻しパイプ</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>38φUクランプ</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>付属ゴム</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>43φガスケット</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>M8X35フランジボルト</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>M8 フランジナット</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	品名	数量	本体(A)	1	本体(B)	1	本取扱説明書	1	純正戻しパイプ	1	38φUクランプ	2	付属ゴム	1	43φガスケット	1	M8X35フランジボルト	2	M8 フランジナット	2
品名	数量																										
本体(A)	1																										
本体(B)	1																										
本取扱説明書	1																										
純正戻しパイプ	1																										
38φUクランプ	2																										
付属ゴム	1																										
43φガスケット	1																										
M8X35フランジボルト	2																										
M8 フランジナット	2																										



純正マフラーカット位置



### 組付作業手順

#### 警告!

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。  
 【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。  
 ※装着作業は必ず2名以上で行なってください。  
 ※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

作業中の怪我・火傷

#### 1. 「本体(A)の仮組付け」

純正マフラーを取外して下さい。  
 純正マフラーを画像の位置にて切断加工をする。(純正遮熱版より後方200mm位置)  
 次に、純正フロントパイプと本体(A)前側パイプを差し込み、38φUクランプにて仮締め、  
 本体(A)の取付けブラケット①を純正吊り下げゴムにしっかり差込み、  
 仮位置合わせを行う。

#### 2. 「本体(B)の仮組付け」

本体(B)の取付けブラケット②を付属吊り下げゴムに交換ししっかり差込み、  
 次に、本体(A)と(B)を付属43φガスケットを挟み込み、M8X35フランジボルト、ナットで仮締め付けて下さい。

#### 3. 「全体の本組付け」

本体の置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及び接合部の差し込み量等  
 を確認しながら指定トルクで締め付けてください。

お願い!

※ テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。  
 不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると  
 異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。

#### 4. 「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認  
 してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、  
 各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の  
 異常音を点検して下さい。異常があれば、最初から装着をやり直して下さい。  
 《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。  
 もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

※純正マフラーに戻す際には付属の純正戻しパイプと38φUクランプを使用してください。  
 紛失されないよう大切に保管ください

装着後200～300km走行した後もう一度各部のボルト類の  
 増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。

5ZIGENインターナショナル(株)

2024/6/18

作成